

# 社会福祉法人 風祭の森 地域支援センター通信

2018年8月号



地域支援センターひまわり  
〒258-0026  
神奈川県足柄上郡開成町延沢823-1  
電話:0465-20-7120  
FAX:0465-20-7475  
発行責任者:地域支援センター センター長 大友 崇弘



太陽の門福祉医療センター  
〒250-0032  
神奈川県小田原市風祭563  
電話:0465-24-6561  
FAX:0465-21-6506

## 利用者さん参加コーナー

# 第25号

### 頑張ってる事を利用者自身が紹介!

# 「Doing Now!」

今回の「Doing Now!」は、太陽の門デイサービス2年目の小牧彩香さんの生の声をお届けするために、インタビュー形式でお伝えします。

インタビュー: 小牧さんが太陽の門で頑張っている事や目標にしている事はなんですか?

小牧さん: 頑張っている事は将棋で、目標は秋祭りのポスターコンテストで1位を狙ってます。

インタビュー: 将棋っていうのは少し意外な答えですが、将棋に興味を持ったきっかけはなんだったんですか?

小牧さん: 同じ曜日に通っていた先輩利用者さんと職員さんが将棋を指してるのを見て、「将棋って楽しいのかなあ? どんなかんじなのかなあ?」と思ってた時に、卓上競技大会※1に参加しないかって誘われたんです。オセロと将棋の参加枠が空いてどっちがいいって聞かれたんですけど、オセロは苦手だったから、将棋に挑戦してみようと思ったんです。

インタビュー: 将棋は難しいってイメージがあるんですが、難しくないですか?

小牧さん: 実は小さいころに挑戦したことがあったんです。その時はすぐにやめちゃったから、駒の動かし方は覚えてなかったんですけど(笑)先輩に優しく教えてもらえて、駒の動かし方が分かってきたから、もっと上手くなって、勝てるようになりたいと思っています。

インタビュー: かなり熱中してるみたいですね。将棋は楽しいですか?

小牧さん: すごく楽しいです! パズルゲームを解いてるような感覚っていうのかな。難しいんだけど、わかった時がすごく嬉しいんですよ♪教えてくれている先輩にはほんと感謝しています。

インタビュー: 素敵な先輩に出会えたことが大きかったんですね。

もう一つ、秋祭りのポスターコンテストについてですが、一昨年、昨年と2年連続で賞をとってましたね。今年の意気込みはいかがでしょうか?

小牧さん: 去年は締切2週間前から作り始めて5位だったのが悔しくて…今年は2か月くらい前から気合を入れて作り始めて1位を狙おうと思っています。打倒「きゃんばす※2」です(笑)



小牧彩香さん

※1 卓上競技大会…神奈川県内の障がい者施設から100名を超える人が集まり、将棋やオセロ、囲碁などを競い合う大会。今年度が第51回大会となる。

※2 きゃんばす…当法人が運営している放課後等デイサービス。小牧さんも一昨年まで通っていた。きゃんばすが1位をとったときのポスターにも携わっていたということもあり、「先輩としては負けられない! (´ω´)」とのこと。

**小牧さん、ありがとうございました。将棋で勝てる様になること、ポスターで1位をとる事、どちらも大変だと思いますが、デイサービス一同でサポートしていきます。頑張ってください!**

## 地域活動支援センター ひまわり

青竹de流しソーメン  
楽しみました！



どんなひまわりが  
育つか、楽しみ♪



成人グループ（担当：建部）

自分らしい生活や、得意なことを活かせる環境づくりを大切に、様々なプログラム活動（創作、パソコン、書道、スポーツ、映画鑑賞、カラオケ、園芸、イベント外出等）を行っています。いつでも立ち寄れる居場所としてご利用できます。利用される方も新しい環境に慣れ、少しずつ賑やかになってきました。ご利用については、担当の「建部」までお気軽にお問い合わせ下さい。



児童グループ（担当：木村）

毎週（水）、（木）に親子で通うことのできる場所として開所し、ひまわりのようなきらきらした笑顔も増えてきています。手遊び、スキンシップ遊びといった「おうちでできる楽しい遊び」を中心に、絵の具遊び、新聞紙遊び、水遊びといった「おうちでできないような経験」も積み重ねています。



## 相談室より

太陽の門相談室は今年度は、大友、福井、高橋、木村の4名で担当させていただいております。利用者みなさんが通われている事業所さんにご訪問させていただき、頑張っている姿、楽しそうな顔をしっかりとみさせていただいております♪ また、事業所の担当支援者さんにもお話しをうかがい、ご本人、ご家族と一緒に「こんな暮らしがしたい」「あんなふうになりたい」「こんなことに挑戦してみたい」等、お一人お一人の夢や希望を一緒に支えるお手伝いをさせていただきたいと思います。

頑張っている利用者さんとご家族の応援団を作り、一緒に応援していきます。よろしく願いいたします。



## ヘルパーステーション

**移動支援サービスを利用して  
「こんな場所へ出かけています！！」 Part7**

電車やバスに乗ってお出かけするのが大好きな健裕さん。毎月1回、週末のお休みを使ってお出かけされています。行き先は、毎回ヘルパーと一緒に考え、「リスに会いに行きたいなあ」「お昼ご飯はマックに行きたい！」と楽しみながら計画を立てています。高校生になり、電車の切符も積極的に買うことが出来、お出かけの度に成長を感じる事が出来ます。今年は乗った事のない電車やバスに乗って、お出かけをいっぱいするぞー

インスタ映え  
するでしょ！



「エンジェルウィングス」  
IN横浜みなとみらい

# きゃんぼすメモリー

# Summer

～豊かな感性を育む～

いろいろな遊びのなかから、「あっ！みつけた」とたくさんの“発見”をしました。

【園芸活動】土・水・風を感じる

園芸活動は、ラデッシュ栽培に挑戦！初めて土に触れるお子さまも多く、匂いや感触に戸惑いながらも‘やってみたい！’と目を輝かせていました。「おおきなあれ！おいしくなあれ!!」とラデッシュたちに声をかけ、成長を楽しみにしていました。

収穫したラデッシュは、夕食の一品になったご家庭もあったようです。

【パラシュート】色・光・動きを感じる

パラシュートは、大きなドームに包まれて、不思議体験！カラフルな布の動きをジッと眺め、「なになに」と手足を伸ばし触れようとするしぐさや、「すごいきれい!!!」と心を踊らせ、わくわくするお子さまもいました。

さまざまな『遊び』を一緒に体験し、新たな『発見』ができるように、お子さまの『やりたい!』を応援していきます。



みてみて!!  
ラデッシュを育てたよ  
土の匂い、手触りふわふわだったよ



うわー！すごい！！きれいーい！！  
わくわくしちゃう♪  
みんなみてみて！！虹のなかにいるみたい♪

## テイサービス活動報告

今年度の活動は、昨年までとちょっと違って、園芸では、曜日ごとにプランターで夏野菜を育てたり、花の種を蒔いて育てたりしています。大きくなった野菜は、利用者さんに持って帰っていただきました。

また、陶芸では、曜日ごとに花をいっぱい植えられるように、大きな鉢を作っています。

そして新企画!! 秋祭りに向けて陶芸で作った鉢に園芸で育てた花を寄せ植えしたいと思っています。

どんな寄せ植えができあがるか、皆さん楽しみにしててください。



花の種をまいたよ！  
芽が出てくれるかな？



見てみて！花の芽が  
いっぱい出たよ♡



曜日ごとこんな鉢  
を作っています。



きゅうりを収穫したよ。  
美味しそう～😊

# 新人スタッフ紹介

栗田 智弘

ご利用者が安心できる職員を目指したいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



和田 侑子

7月1日より入職しました。ご利用者に寄り添った支援ができるよう笑顔で頑張ります。

保育士 手代木 恵子

ひまわりがお母さんや子ども達の”安心”の場になれるように一緒に寄りそって行きたいと思ひています。

保育士 浅海 由紀子

お子さんと保護者の方がホッとできる場にスタッフの皆さんと一緒に努めていきたいです。

金子 麻紗美

相談室に勤務しています。ご利用者のお力になれるよう頑張ります。

# ご寄付・ご寄贈

近隣住民の皆様より、ご寄付を頂きました。心よりお礼申し上げます。

南足柄在住 匿名様  
 南足柄在住 匿名様  
 中井町在住 匿名様  
 開成町在住 匿名様  
 開成町在住 匿名様  
 開成町在住 匿名様  
 開成町在住 匿名様  
 開成町在住 山本様

-----  
 -----  
 -----  
 -----  
 -----  
 -----  
 -----  
 -----

書籍23冊  
 レースペーパー  
 ドラえもんの浮き輪  
 オムツ、ゴミ箱、他  
 おもちゃ、絵本  
 ロディ、ミニ椅子、他  
 色画用紙  
 ひまわりの創作品、他



# 秋祭りのお知らせ

お知らせ

毎年恒例の「秋祭り」が開催されます！

日にち 平成30年10月27日(土) ※雨天決行

時間 10:30~15:00

場所 太陽の門

楽しい催し物を用意して地域の方と共に楽しみたいと思ひています！  
 ぜひみなさまご来場ください！

# 編集後記

西日本の豪雨災害、大阪北部地震において、被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

たくさんの方々の支援によって、今号も無事に発行することができました。当たり前ではない日常に感謝しながら、これからも皆さんと共に日々を過ごしたいな。。と思ひました。これからも地域支援部をよろしくおねがひします。